

折々の記 No202 : 尖閣日中神経戦に勝利せよ！(尖閣国有化 2 ヶ月に思う！)(H24/11/13)

以下は、尖閣国有化 2 ヶ月を迎えての小生の所感を「尖閣日中神経戦に勝利せよ！」と題して執筆した論文の項目である。細部は[各種寄稿論文](#)にアップしているので、それを参照して頂きたい。

- 1 はじめに
- 2 神経戦とは
 - (1) 定義
 - (2) 神経戦の特性等
- 3 中国の尖閣対日神経戦の実相
 - (1) 実効支配打破を狙いとした中国公船による恫喝・示威行動
 - (2) 国際的宣伝戦・プロパガンダの実施
 - (3) 親中派・媚中派の活用・懐柔による内部分裂の増幅
 - (4) 経済的制裁等
 - ア 国家の使嗾による暴動・襲撃
 - イ 経済的損失は日本にとって不利益との認識扶植
 - ウ その他の報復措置の実施
 - (5) 軍事的示威
 - (6) 日米同盟の無力化・弱体化
- 4 カウンター神経戦：我が国の対抗策
 - (1) 乗ぜられないタフな国民意識の醸成
 - (2) 一時的な経済的損失の甘受と危機管理
 - (3) わが優位性の維持・確保・強化＝実効支配の強化
 - (4) 機先を制する対抗手段の発動
 - (5) 長期不敗態勢の確立
 - (6) 不測事態対処態勢の確立
 - (7) 日米同盟の強化
 - (8) ギリギリの神経戦に対応し得る危機管理を！
 - (9) 無用な配慮は相手を利するのみと知るべし
 - (10) チャンネルは閉ざさず、開けておくべき！
 - (11) 日本のバーゲニング・パワーの増大
- 5 終りに